|  |
| --- |
| **医療者用　地域連携診療計画書（大腿骨近位部骨折）** |
| **患者氏名** |  | **殿** | **(患者ID：**  |  | **)** | **病名：　[ ] 右　[ ] 左　大腿骨骨折（[ ] 頚部　[ ] 転子部　[ ] 転子下）** |
| **生年月日** |  | **◆受傷日：** | **年****月****日** |  | **手術日：** | **年****月****日** |  | **手術名　[ ] 骨接合（****）　[ ] 人工骨頭** |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 手術実施病院（     病院） | 転院先医療機関・老健施設（     ） | かかりつけ医・在宅または施設 |
| 周術期 | 術後１－２週 | 転院・転所まで(  /  ) | 入院・入所日(  /  ) | 退院・退所まで(  /  ) | 退院後 |
| 達成目標（アウトカム） | **患者状態** | 循環動態が安定いている呼吸状態が安定している疼痛が管理できている創に問題がない（持続出血がない） | 全身状態が安定している疼痛が管理できている感染徴候がない（発熱や創の異常がない） | 全身状態が安定している創痛が自制内創に問題がない感染徴候がない | 創痛が自制内創部に問題がない感染徴候がない | 感染徴候がない | 骨折部の疼痛がほとんどない創部に問題がない |
| **生活動作** | 坐位ができる（ベッド端坐位）車椅子に乗車できる（介助）転倒・転落がない | 車椅子に乗車できる　（自立または介助）歩行器歩行ができる　（受傷前に歩行可能だった場合）転倒・転落がない　（ベッドや車椅子からの転落、立位・歩行時の転倒がない） | 受傷前の歩行状態に近くなる（適宜、杖を使用するなどして）転倒・転落がない | 受傷前の歩行状態への復帰転倒・転落がない |
| **知識****理解** | 患部の安静についての理解脱臼防止の理解（人工骨頭の場合） | 脱臼防止の理解　（人工骨頭の場合）骨粗鬆症治療の必要性の理解　（本人・家族） | 転倒予防の理解　転院の必要性の理解　（本人・家族） | 脱臼防止の理解（人工骨頭の場合） | 骨粗鬆症治療と転倒予防の理解退院後の生活の理解 | かかりつけ医への受診の必要性の理解（骨粗鬆症治療の継続を含む） |
| **合併症** | ・腓骨神経麻痺がない（足趾、足関節の背屈障害、シビレ等）・褥瘡がない（仙骨部、背部、大転子部など） | ・深部静脈血栓症・肺塞栓症がない・術後創周囲に感染徴候がない | ・低栄養・脱水がない・誤嚥性肺炎がない・脱臼がない（人工骨頭の場合） | 腓骨神経麻痺がない肺塞栓症がない術後創感染がない | 深部静脈血栓症がない褥創がない脱臼がない（人工骨頭の場合）　 | 晩期創感染がない脱臼がない　（人工骨頭の場合） |
| **退院時情報** | 入院前歩行能力[ ] 独歩[ ] 杖歩行[ ] 歩行器歩行[ ] 伝い歩き[ ] 車椅子[ ] 寝たきり | 退院時歩行能力[ ] 独歩[ ] 杖歩行[ ] 歩行器歩行[ ] 伝い歩き[ ] 車椅子[ ] 寝たきり | 介護保険 [ ] 無　　　　 　[ ] 有　　[ ] 申請中　 [ ] 要支援 (     ）[ ] 要介護 (     ）自宅 ([ ] 独居・[ ] 同居  人暮らし)元入所施設　 (     )　キーパーソン (     ) | 連携先の退院・退所時歩行能力　　**FLS**[ ] 独歩　　　　　　　　　　　　　　投薬　　　[ ] 有　[ ] 無[ ] 杖歩行　　　　　　　　　　　　　採血　　　[ ] 有　[ ] 無[ ] 歩行器歩行　　　　　　　　**◆二次性骨折予防持続管理料2算定**[ ] 伝い歩き　　　　　　　　　　　　　　　　　[ ] 有　[ ] 無[ ] 車椅子[ ] 寝たきり | 連携先の退院・退所後[ ] 自宅・かかりつけ医（　　　　　　）[ ] 施設（　　　）・かかりつけ医（　　　　）[ ] 療養型病院（　　　）[ ] その他（　　）　 |
| 既往歴      |  | **その他の特記事項**　     　　　　　　　  年  月  日　　　　　　　　　連携医療機関・老健施設名：     主治医：      |
| リハビリ上の注意点[ ] 　全荷重可[ ] 　部分荷重(  /  )[ ] 　荷重は不可(開始時間の目安  月  日頃） | **その他の特記事項**禁忌事項：[ ] 無・[ ] 有(     )問題行動：[ ] 無・[ ] 有(     )認 知 症：[ ] 無・[ ] 疑い・[ ] 有訓練意欲：[ ] 無・[ ] 有痛　　み：[ ] 無・[ ] 有(部位     ) | **FLS**骨塩定量　[ ] 有　　[ ] 無採血　　　[ ] 有　　[ ] 無投薬　　　[ ] 有　　[ ] 無**◆二次性骨折予防持続管理料1算定**[ ] 有[ ] 無 |
| 　　　  年  月  日 |      病院　整形外科　主治医　      | 　　　 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **適応基準** | 　大腿骨近位部骨折（頚部・転子部・転子下）で手術を行い |
| 　連携パスを共有する医療機関・老健施設と連携して治療を継続する場合 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **転院・転所基準と時期目安** | 車椅子に移乗できる、ある程度の歩行能力獲得 | 手術から14日間 |
| **退院・転所基準と時期の目安** | 受傷前の歩行状態に近くなり、在宅・施設の生活に適応できる | 手術から60日以内 |